



きたく
北区まちづくりキャラクター
ぽっぴい

北の区から



2024 年度 第2号
2024年11月8日 発行
はっこうせきにん ぶかいちょう こんの
発行責任：部会長 紺野

れいき いちだん ふか ふゆ おとず かん きょう みなさま す きた く
冷気が一段と深まり冬の訪れを感じる今日このごろ、皆様いかがお過ごしでしょうか。「北の区から」
では、北区地域部会のさまざまな活動をご案内します。気になる活動には、ぜひご参加ください！

きた く ぼう さい くん れん ほう こく 北区防災訓練の報告

れいわ ねん がつ にち もく こうほくしょうがっこう どうこう ねんせい ほろきたれんごうちょうないかい みなさま たいしょう
令和6年10月3日（木）、幌北小学校で、同校の4年生と幌北連合町内会の皆様を対象とした
ぼうさいくんれん じっし だん ぼうしゅう づく しょうかきくんれんなど おこな くんれん ひと
防災訓練が実施され、段ボールベッド作りや消火器訓練等を行いました。訓練の一つとして
きたくちいきぶかい きんきゅうじ くるま そうさくんれん さんかしや くるま の お
北区地域部会による緊急時における車いす操作訓練を行い、参加者は車いすに乗ったり、押
してみたり、段差やスロープなどの障害物を乗り越える体験をしました。参加された幌北連合
ちょうないかい かた いがい だんさ こ たいへん の おも こわ
町内会の方からは、「意外と段差を超えることが大変」「乗ってみると思ったより怖い」とい
た感想が述べられており、くるま りよう かた くるう はだ かん
た感想が述べられており、車いすを利用する方の苦労を肌で感じる事ができたようです。
また、くるま そうさほうほう じっさい くるま の かた こえが はいりよ
必要も感じ取っていただけたかと思えます。さいがい たにんごと くんれん けいぞく
災害は他人事ではありません。訓練を継続する
ことでそな こんご きたくちいきぶかい ぼうさいくんれん かつどう ようす はっしん
で備えになります。今後も北区地域部会では防災訓練など活動の様子を発信していきます。

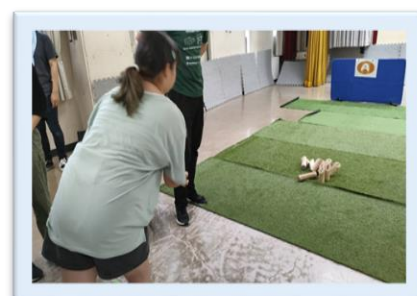
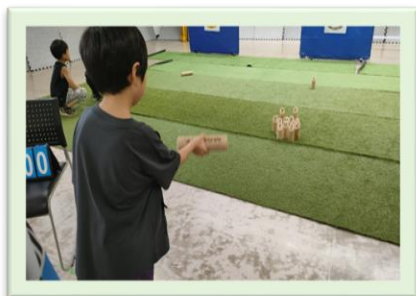


モ ル ッ ク 交 流 会

令和6年8月8日、北海道大学モルックサークル「レタラカムイチェプ」・社会福祉協議会の協力をいただき、北区民センターにて行いました。

モルックは、フィンランドのカレリア地方の伝統的なキイッカというゲームを元に 1996年に開発されたスポーツで、とても簡単なルールのため、老若男女問わず楽しむことができます。母国フィンランドでは、サウナとビールを楽しみながらプレイすることが多く、気軽に楽しむスポーツとして定着しているようです。

今回の交流会は北区内の児童デイサービス 10事業所84名のお子様にご参加いただきました。開会式では、世界大会に出場された経験がある、レタラカムイチェプの代表の若槻さんにルール説明をしていただくとともに、競技を進めるうえでの注意点を教えていただきました。



子どもたちは、真剣な眼差しでモルックのピンを狙ったり、どのピンを狙うかをお互いに声を掛け合ったりするなど協力して楽しんでいる姿を見ることができました。また、休憩時間には若槻さんに、モルックが上達するコツやひとつのピンを狙う投げ方を教えていただき、子どもたちは短時間のうちに上達して、その後の高得点の獲得につながっていました。

今回が初めての試みとなったモルック交流会ですが、大勢の方にご参加いただき、大盛況の催しとなりました。

また、来年も開催してほしいという子どもたちの声も聞くことができました。

